



## 研究部会報告

### ● 危機管理と防衛のOR ●

・第6回

日 時：2017年11月1日(水) 15:00~18:00

場 所：政策研究大学院大学研究会室B

出席者：21名

テーマと講師、及び概要：

(1) 「代表的バーチャル&コンストラクティブシミュレーション事例・技術・アドバンテージの紹介」

大貫 智 ((株)リアルビズ)

同社の販売するVBS3やSwordといったコストパフォーマンス大なシミュレーションシステムのキーとなる技術の特徴や長所、また近年脚光を浴びているヘッドマウントディスプレイを使用したバーチャルリアリティ・シミュレーションの紹介が行われた。

(2) 「モデリング&シミュレーションとシリアスゲームの現状と今後の可能性について」

古市昌一 (日本大学)

防衛・航空・宇宙・交通等の各分野では、教育・訓練等を目的としてモデリング&シミュレーションが

効果的に活用されている。更に、同技術はシリアスゲームとも呼ばれるようになり、幅広い分野での利用が期待されている。本講演では、モデリング&シミュレーション及びシリアスゲームの基礎理論及び応用例が紹介され、最後に今後の可能性について説明があった。

### ● 確率モデルとその応用 ●

・第26回

日 時：2017年11月18日(土) 10:00~11:50

場 所：上智大学四谷キャンパス2号館11階1130a室  
経済学部会議室B

出席者：4名

テーマと講師、及び概要：

「Bayesian Optimal Exploration-And-Exploitation in Process Monitoring and Optimization」

Jue Wang (Smith School of Business, Queen's University)

不確実性下での意思決定問題は、探索と知識利用のいずれを主にすべきかのジレンマがある。本講演では、2次形式と正規誤差で表される被説明変数に対するベイズ解析手法の結果を示した。また、変化点問題である2状態部分観測マルコフ決定モデルの定式化、最適方程式および適応的最適政策を紹介した。